

【指定就労継続支援 A 型事業所 経営改善計画書】

法人名	株式会社 C A N T E R A		代表者氏名	木曾 信介	
事業所名称	インテリオール福島		管理者氏名	石山 吉康	
事業所所在地	福島市置賜町8-22置賜ビル2F				
連絡先	電話番号	024-563-3718		FAX番号	024-563-3719
職員数	12	定員	20	利用者数	39 (うち身体 7 知的 4 精神 39 その他 0)
事業所の設置主体	社会福祉法人 ・ 民間企業 ・ NPO法人 ・ その他			設立年月日	2020年5月1日
改善計画期間	令和4年1月1日 ~ 令和4年12月31日 (貴法人の会計年度の始期から終期までとすること。)				

1 現在、指定基準第192条第2項（市条例第165条第2項）を満たすことができていない理由
(詳細かつ具体的に記載すること)

(未達成理由)

①コロナ禍でのイベントや販売先の中止など。
②コロナ禍で通年の新規施設外就労先確保が達成できなかった。

2 現在の事業内容及び計画期間を通じて実施する事業内容

現在の事業内容

【最近の概況】

(1)売上高（収入額）について
3,163,428円

(2)利益について
3,116,362円

【自社業務】（各業務毎の分析）

(1)業務の内容
①手芸 ②事務 ③デザイン等

(2)対象顧客
①一般消費者 ②個人や会社 ③個人や会社

【他社業務】

(1)業務の内容
①受注業務（商品製作、事務、デザイン等他）

(2)対象顧客
①M I T O

計画期間を通じて実施する事業内容

【自社業務】

- ・無人販売関連業務
- ・事務（WEB広告、販売代行他）
- ・手芸
- ・デザイン等

【他社業務】

- ・M I T O
- ・一般企業受注業務（候補：トモト電子、SASHU、ダイユーエイト）

【市場の動向】

ウィズコロナの時世になっており、主要売上候補である企業も苦しい経営状況がある。他方、一般消費者の外出控え・買い控えの購買行動が、行動制限解除により、感染拡大抑止も収まりきれないところではあるが、購買行動が活発化されているところである。さらには、企業のなかでもネット販売・サブスク・SAASサービス等に象徴されるように、ネット利用者拡大により大きく売上を伸ばしている企業もある。

【競合相手】

- ・同業他社

(※) 事業内容には、生産活動の内容、対象顧客、市場動向、競合相手の動向、改善後の事業内容に主に従事する者の数や属性（どのような資格、経験等を持った者が担当するか等）について、過去の実績を踏まえ現在の状況について分析し、詳細に記載すること。

(※) 項目については、必要に応じ適宜追加・修正を行うこと。

3 指定基準第192条第2項（市条例第165条第2項）を満たすための具体的改善策
 （詳細かつ具体的に記載すること）

(具体的改善策) 【改善に向けての数値目標】 34,596,650円 【改善に向けての基本方針】 ・コストを限りなくゼロに近づけることが可能なリーン業態の開発 ・具体的には売上対人件費率を50%以下にすること。 【具体的な方針】 (1)売上高（収入額）の改善について ・業務の選択と集中を行い、高コスト、低生産性業務を削減。 ・新規顧客層に対するアプローチを利益額（率）を戦略的に分析してアクションを決めていく。 (2)経費削減・生産性の向上について ・現利用者の適性・スキル・志向と、事業所方針のビジネスマッチングを創造する。 (3)組織マネジメントについて ・数値管理を行い、KPI分析し都度方向性を修正していく。 (4)その他 ・事業所としての方針の所内浸透をしっかりと行う。
--

3 現在の生産活動に係る事業の収入額及び計画期間を通じて達成する事業収入目標額（1年間の額を記載）

現在の収入額		計画期間を通じて達成すべき目標収入額	
3,163,428円		34,596,650円	
(費目)	(費目の収入額の内訳)	(費目)	(積算根拠)
・売上高	・MITO 2981440円 ・けやきの村 14,190円 ・キッソー 10,000円 ・福島東こども園 8,050円 ・アトリエナイン 7,225円 ・福島郷野目こども園 5,950円 ・福島ぼなみこども園 5,600円 ・女子の暮らし研究所 3,498円 ・GMO 1,800円 ・アクセサリ販売 125,675円	・売上高	・新規業務の開発・展開 ・既存業務の精査修正・拡大 ・施設外取引先の拡大

4 現在の生産活動に伴う経費及び計画期間を通じて達成する必要経費の見込額（1年間の経費を記載）

現在の経費		計画期間を通じて見込まれる経費	
47,066円		0円	
製造業務に係る経費		製造業務に係る経費	
(費目)	(費目の経費の内訳)	(費目)	(積算根拠)
・仕入	45,211円		
販売業務に係る経費		販売業務に係る経費	
(費目)	(費目の経費の内訳)	(費目)	(積算根拠)
・販売手数料	1,855円		

(※) 多額少額の生産活動を行う等の理由により、製造業務と販売業務に係る費用を区分することが困難な場合は、製造業務と販売業務を合わせて経費を記載すること。

5 生産活動に係る事業の収入－生産活動に伴う必要経費

現在の「収入－経費」	計画期間後の「収入－経費」
3,116,362	34,596,650円

6 現在の利用者の総賃金額及び計画期間後の利用者の総賃金額

現在の支払い総賃金額	計画期間後の支払い総賃金額
36,194,372円	34,178,936円

法人名 株式会社CANTERA

代表者名 木曾 信介

事業所名 インテリオール福島

※「現在」はいずれも、貴事業所からすでに提出されている就労支援事業別事業活動明細書の対象期間中の内容のものを記載すること。

※各項目について上記様式欄が足りなかったら、別添資料にて添付すること。